



# 前立腺がん検診について

## 前立腺がんの特徴

- ① 男性に特有な臓器である前立腺から発生する「がん」です。60歳以上で診断されることが多く、高齢化社会の日本では患者さんが増えていて、男性がんの中で、罹患者数は2021年の部位別データで第1位、死亡者数は2023年の部位別データで第7位と報告されています。
- ② 早期の前立腺がんではほとんど症状はありません。
- ③ 前立腺がんの早期発見には血液中のPSA（ピー・エス・エー）の測定が有用です。
- ④ 前立腺がんは早期に発見して適切に治療を行えば5年生存率はほぼ100%です。

## 前立腺がん検診の方法

- ① 血液中のPSAという物質を測定する血液検査のみです。かかりつけの医療機関でも受診可能です。
- ② PSAの値が基準値以上なら前立腺がん検診精密検査実施医療機関を受診していただきます（実施医療機関は巻末参照）。
- ③ 精密検査実施医療機関では前立腺の触診、エコー検査、必要に応じてMRI検査や前立腺の生検を行います。

### 前立腺がん検診の流れ

#### 血液検査（PSA検査）



PSA値が基準値以上

#### 精密検査

前立腺がん検診精密検査  
実施医療機関

前立腺の触診

エコー検査

MRI検査

前立腺生検検査

## メッセージ

- ① ヨーロッパの約18万人が参加した研究では前立腺がん検診によって約25%の死亡率減少効果が報告されています。
- ② 日本泌尿器科学会では50歳以上の男性に前立腺がん検診を受けることを推奨しています。
- ③ PSAは前立腺がん以外の原因でも上昇することがあります。精密検査に際しては専門医の説明を十分受けてください。
- ④ 福岡県泌尿器科医会ホームページでは前立腺がん検診と前立腺がんに関する情報提供を行っています。ぜひアクセスしてみてください。

<https://www14.myssl.jp/www.fukuoka-uro.net/web/>

